

アジア・太平洋地域はどこへ —新たな国際秩序の模索—

期 日:2011年11月26日(土)~27日(日)

場 所:八王子セミナーハウス(東京都八王子市下柚木1987-1)

21世紀に入って10年がたち、世界の構造は大きく変化していくかに見える。米中二大国主導の国際体制の可能性を示唆する「G2」や、大西洋からアジア・太平洋地域への国際的な比重の移動を意味する「パワーシフト」などの表現に、それはうかがい知ることができる。期待とともに、先行きの不透明な中国を含むアジア・太平洋地域の行く末に国際社会は大きな関心をもっている。本年の国際学生セミナーは、こうした観点から、アジア・太平洋地域における主要国の内外事情やこの地域での安全保障・地域統合について議論する。(国際学生セミナー企画委員長・渡邊啓貴)

◆特別講演

世界の、アジア太平洋地域の、そして東アジアの変動への戦略的対応

株式会社日本総合研究所・国際戦略研究所理事長 田中 均

中国やインドなどの新興国の台頭は先進民主主義国とのパワーバランスの変化をもたらし、安全保障体制や貿易・投資・資源・環境などの国際経済構造が大きく揺らいでいる。どう対応していくべきなのか。主要国の多くを含むアジア太平洋地域あるいは東アジア地域においてどのような秩序を構築していくかによって世界の将来は変わる。大きな戦略が必要である。

◆セッション演習

A. アメリカとアジア・太平洋地域 —その歴史的関与と今後の展望—

立教大学教授 佐々木卓也

B. 東アジア国際秩序の再編と中国の対外戦略

早稲田大学教授 唐 亮

C. 朝鮮半島情勢と東アジアの国際関係

関西学院大学教授 平岩 俊司

D. アジア太平洋の地域制度の動態

青山学院大学教授 菊池 努

E. 日本のアジア太平洋経済戦略—TPPへの対応—

早稲田大学教授 浦田秀次郎

プログラム概要

第1日 11月26日(土)

13:10~14:40 特別講演

15:00~17:45 共通セッション

19:30~21:00 セクション演習1

第2日 11月27日(日)

9:30~11:30

セッション演習2

13:00~15:00

総括討論

セクション演習

A アメリカとアジア・太平洋地域—その歴史的関与と今後の展望

立教大学法学部教授 佐々木卓也

アメリカがアジア・太平洋地域に対する本格的な関与を始めて一世紀がたった。アメリカの政策がこの地域の平和と安定に大きな影響を与えてきたことは確かであった。Aセクションではまず、20世紀前半と冷戦期のアメリカのアジア・太平洋政策を概観した後、冷戦終結後のアメリカの政策について検討する。セクションの議論ではとくに近年の中国、インドの台頭、日本の相対的な低落も考慮に入れながら議論を深め、今後の展開について一定の展望を得たい。

B 東アジア国際秩序の再編と中国の対外戦略

早稲田大学政治経済学術院教授 唐 亮

近年、日中は相互依存関係が深まってきたにもかかわらず、リスク・コントロールのメカニズムがなかなか機能していない。それは、パワー・バランスの変化、国際秩序の再編と無関係でない。本セクションでは、中国と日・米との外交関係を踏まえながら、日米は中国の台頭を前にいかに「関与」と「ヘッジ」の戦略を進めているか、中国はいかなる立場で国際秩序の再編に臨み、その秩序形成能力が如何なるものであるかについて考える。

C 朝鮮半島情勢と東アジアの国際関係

関西学院大学国際学部教授 平岩俊司

2012年に「強盛大国の大門を開く」ことを国家目標とする北朝鮮の動向は、東アジアの今後を考える上での大きな変数である。また、韓国も2012年の大統領選挙に向けて国内外の姿勢に大きな変化が予想される。朝鮮半島情勢を理解するためには、北朝鮮のみならず、韓国、日本、米国、中国、ロシアの姿勢を理解する必要がある、とりわけ、中国の影響力の大きさが注目されている。本セクションでは、2012年に向けた朝鮮半島情勢を検討したい。

D アジア太平洋の地域制度の動態

青山学院大学国際政治経済学部教授 菊池 努

近年、アジア太平洋には、APEC, ARF, ASEAN+3, 上海協力機構、東アジア首脳会議、日中韓首脳会議、六者協議など様々な地域協力の制度が作られた。また、自由貿易協定や「戦略的パートナーシップ」や同盟の強化なども試みられている。このセクションでは、こうした多様な地域制度の政治経済安全保障上の背景を検討し、今後を展望する。また、日本がこれらの地域制度にどのように関与してゆくべきかを議論する。

E 日本のアジア太平洋経済戦略—TPPへの対応

早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授 浦田秀次郎

アジア太平洋地域は貿易や直接投資政策の自由化によって開放的な経済環境が構築されたことにより貿易や直接投資が増加し、高成長を達成してきた。しかし、21世紀に入ると特定の国々との間で貿易や投資を自由化する自由貿易協定(FTA)が急速に増加し、差別的な貿易・投資環境が出来上がりつつある。そのような状況の中において、一部のAPECメンバーにより構築されつつある拡大TPPが注目を集めている。ここでは、拡大TPPに焦点をあてながら、日本のアジア太平洋経済戦略を考えてみたい。

【募集要項】

募集人員：50名

参加資格：大学生・大学院生・留学生及び社会人

参加費：大学生・大学院生は8,000円(会員校は6,900円)、留学生は3,000円、社会人は10,000円。宿泊・食事代、資料代、税を含みます。

※留学生の方には富士ゼロックスからの助成金があります。

申込方法：ホームページ掲載の申込メールフォームに必要な事項をご記入の上お申込みください。折り返しメールで連絡しますが、一週間以内に連絡がない場合には下記までお電話ください。

申込締切日：11月19日(土) 定員に満たない場合には引き続き受け付けます。

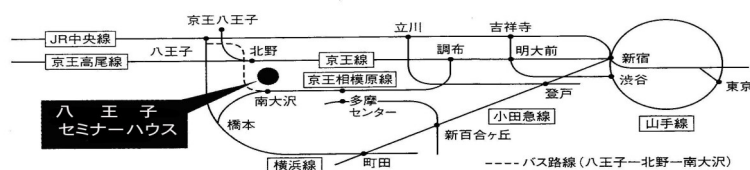
問合せ先：公益財団法人大学セミナーハウスセミナー・留学生グループ

〒192-0372 東京都八王子市下柚木1987-1

TEL: 0426-76-8532(直通) FAX: 0426-76-1220

E-mail: seminar-g@seminarhouse.or.jp

◆詳細はホームページ (<http://www.seminarhouse.or.jp/>) をご覧ください。



【国際学生セミナー企画委員】

渡邊 啓貴 東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授
絵所 秀紀 法政大学経済学部教授
太田 宏 早稲田大学国際学術院教授
佐々木卓也 立教大学法学部教授
園田 茂人 東京大学大学院情報学環教授
山本 信人 慶應義塾大学法学部教授
中兼和津次 東京大学名誉教授



大学セミナーハウス本館は、大地にくさびを打ち込んでいるような形をしています。建築家・吉阪隆正の代表作です。本館の壁には大きな目がついています。こちらに来てこの「珍百景」を探してみませんか。

■このセミナーは、八王子学園都市大学(いちよう塾)にプログラムの一部を提供しています。八王子学園都市大学(いちよう塾)とは、「だれでもいつでも多様に学び豊かな文化を育むまち」を実現するため、八王子市と八王子地域23大学・短期大学・高等専門学校、企業及び市民の方との協働により、市民の皆さんが意欲をもって学ぶことのできる機会の場の提供を目的として開学した、市民のための市民大学です。